

サイト仕様書：【ISO】 稟議管理 (SiteId: 319016)

- 取得元データ: [site-319016_latest.json](#)
- 取得日時: 2026-06-22T18:19:14 (サイト更新日時) / 設定バージョン Ver: 17
(SiteSettings.Version: 1.017)

1. サイト基本情報

項目	値
TenantId	1
SiteId	319016
Title	【ISO】 稟議管理
ReferenceType	Results
ParentId	319014 (新・稟議申請)
InheritPermission	319016 (自サイト自身の権限設定を使用。親から継承していない)
Publish	false (外部公開なし)
DisableCrossSearch	false
Creator / Updator	User 460
CreatedTime	2025-03-02T19:15:06
SiteSettings.Version	1.017

補足: ParentId: 319014 により、本サイトはツリー構造上「新・稟議申請」の子サイトとして位置づけられている。

2. アクセス権限 (Permissions)

種別	対象ID	権限值
Dept	21	37
Group	13	109
Group	19	511
Group	27	1
Group	41	5

種別	対象ID	権限值
User	459	1
User	460	511
User	463	1

※ 権限值はビットフラグの加算方式のため正確な意味は環境のロール定義に依存する。本仕様書では設定値の転記のみ行う。

※ スクリプト内の記述から、Group 13=ISO担当、Group 19=システム、Group 41=役員グループ、Group 27=全従業員グループ、と推測される（後述10.参照）。

3. 画面構成

3.1 一覧画面（GridColumns）

順番	列名（内部）	表示ラベル
1	ResultId	ID（自動採番、標準ラベル）
2	Status	ステータス
3	ClassA	稟議コード
4	ClassB	エリア
5	ClassC	稟議分類
6	Class105	計上年
7	Class106	計上月
8	Class005	役員(二次承認者)
9	Class109	稟議概要件名
10	Class110	稟議項目
11	Description110	稟議概要
12	Description111	要因分析
13	Class111	稟議の原因
14	Class114	是正状況
15	Class115	再発状況
16	Description115	是正/効果検証
17	Date120	部門長共有日

順番	列名（内部）	表示ラベル
18	Date121	全体会議共有日
19	UpdateTime	更新日時（GridDesignでUpdater併記）

参考: 検索絞り込みパネル（FilterColumns）には上記に加え **ClassD**（事前稟議）、**DateA**（申請日）、**Date033**（最終決裁日）、**Class120**、**Class121**、**Class114** などが指定されている。また **ClassZ~~319022,ClassA** という表記があり、SiteId 319022（【部署別】稟議改善）側のClassA項目を横断的に絞り込み条件へ含めている（後述7.参照）。

保存済みビュー「稟議改善への取組み」（Views[0], Id:1）では一覧列を独自に差し替え、**ClassZ~~319022,ClassA** と **ClassZ~~319022,TitleBody** を列として表示する設定になっている（319022側のレコードのタイトル・稟議コードを横断表示）。

3.2 編集画面レイアウト（EditorColumnHash / Sections）

タブ構成は次の通り。**General** タブのラベルは **GeneralTabLabelText: "★ISO稟議分析"**。他タブはTabs配列のIdで対応する。

EditorColumnHashキー	対応するTabId	タブ表示ラベル
General	-	★ISO稟議分析
_Tab-7	7	稟議申請書(控え)
_Tab-8	8	事故報告書(控え)
_Tab-9	9	承認状況(控え)
_Tab-10	10	★稟議該当者
_Tab-11	11	■

General（★ISO稟議分析）

順番	項目名（内部名）	ラベル名
1	ResultId	ID（標準ラベル）
2	Ver	バージョン（標準ラベル）
3	Title	タイトル（標準ラベル）
4	Status	ステータス
5	_Section-30	ー（セクション「本稟議を損害として計上する年月を選択」開始）
6	Class105	計上年
7	Class106	計上月

順番	項目名（内部名）	ラベル名
8	Class107	計上年月（標準ラベル、Hide）
9	_Section-23	ー（セクション「稟議分析」開始）
10	Class109	稟議概要件名
11	Class110	稟議項目
12	Description110	稟議概要
13	Description111	要因分析
14	Description112	今後の対策
15	Attachments110	図面・資料など
16	Class111	稟議の原因
17	_Section-24	ー（セクション「是正状況」開始）
18	Class114	是正状況
19	Class115	再発状況
20	Description115	是正/効果検証
21	Comments	コメント（標準ラベル）
22	_Section-28	ー（セクション「稟議共有」開始）
23	Class120	部門長共有
24	Date120	部門長共有日
25	Class121	全体会議共有
26	Date121	全体会議共有日
27	_Section-29	ー（セクション「稟議改善への取組み」開始）
28	_Links-319022	ー（SiteId 319022【部署別】稟議改善の関連レコード一覧を埋め込み表示）

_Tab-7（稟議申請書(控え)）

順番	項目名（内部名）	ラベル名
1	DateA	申請日
2	Date033	最終決裁日
3	ClassL	稟議コードリンク
4	ClassA	稟議コード
5	ClassB	エリア

順番	項目名（内部名）	ラベル名
6	ClassC	稟議分類
7	ClassD	事前稟議
8	_Section-17	ー（セクション「申請者」開始）
9	Class001	申請部署
10	Class002	申請者
11	Class003	社員番号
12	Class004	上長(一次承認者)
13	Class005	役員(二次承認者)
14	Class009	関係者
15	_Section-18	ー（セクション「マスターシート」開始）
16	ClassR	関連案件有無
17	Class011	マスターシート
18	Class012	契約コード
19	Class013	派生コード（Hide）
20	Class014	工事名
21	Class015	主担当営業
22	Class016	担当IC
23	Class017	担当設計
24	Class018	担当監督
25	Class019	所属長
26	Class020	担当役員
27	Class021	工務エリア担当
28	_Section-19	ー（セクション「稟議内容」開始）
29	ClassG	稟議件名
30	DescriptionA	稟議内容
31	ClassZ	消費税
32	NumA	原価
33	NumZ	販売/購入額
34	NumE	実損額

順番	項目名（内部名）	ラベル名
35	NumF	今回支払額
36	_Section-27	ー（セクション「販売額(税別)を稟議該当者で按分」開始）

_Tab-8（事故報告書(控え)）

順番	項目名（内部名）	ラベル名
1	_Section-20	ー（セクション「事故報告書(赤稟議の場合必須)」開始）
2	DescriptionB	事故内容・原因
3	DescriptionC	損害状況
4	DescriptionD	再発防止策
5	_Section-21	ー（セクション「追記」開始）
6	DescriptionF	補足

_Tab-9（承認状況(控え)）

順番	項目名（内部名）	ラベル名
1	_Section-22	ー（セクション「承認状況」開始）
2	Class031	一次承認者
3	Date031	一次承認日
4	Class051	一次承認コメント
5	Class032	二次承認者
6	Date032	二次承認日
7	Class052	二次承認コメント
8	Class033	最終決裁者
9	Class053	決裁コメント

_Tab-10（★稟議該当者）

順番	項目名（内部名）	ラベル名
1	Class180	稟議該当者チェック
2	_Section-25	ー（セクション「稟議該当者」開始）

順 番	項目名（内部名）	ラベル名
3	Class141	①申請部署
4	Class151	①申請者
5	Class142	②関連部署
6	Class152	②関連社員
7	Class143	③関連部署
8	Class153	③関連社員
9	Class144	④関連部署
10	Class154	④関連社員
11	Class145	⑤関連部署
12	Class155	⑤関連社員
13	Class146	⑥関連部署
14	Class156	⑥関連社員
15	Class147	⑦関連部署
16	Class157	⑦関連社員
17	Class148	⑧関連部署
18	Class158	⑧関連社員
19	Class149	⑨関連部署
20	Class159	⑨関連社員
21	Class150	⑩関連部署
22	Class160	⑩関連社員
23	_Section-26	ー（セクション「稟議金額の割当(関連人数で按分)※販売金額(税別)」開始）
24	NumP	割当金1
25	NumQ	割当金2
26	_Links-319017	ー（Siteld 319017【ISO】部署担当者別稟議集計の関連レコード一覧を埋め込み表示）

_Tab-11 (■)

順 番	項目名（内部名）	ラベル名
1	Class191	全社員リスト1

順番	項目名（内部名）	ラベル名
2	Class192	全社員リスト2
3	Class193	全社員リスト3
4	Class194	全社員リスト4
5	Class195	全社員リスト5
6	Class196	全社員リスト6
7	Class197	全社員リスト7
8	Class198	全社員リスト8
9	Class199	全社員リスト9
10	Class200	全社員リスト10
11	_Section-31	ー（セクション「ログ」開始）
12	Class181	ISO確認者
13	Date181	ISO確認日
14	Class182	役員確認者
15	Date182	役員確認日
16	Date185	分析期限

Sections（AllowExpand / Expand）

Id	ラベル	AllowExpand	Expand
30	本稟議を損害として計上する年月を選択	false	true
23	稟議分析	false	true
24	是正状況	false	true
28	稟議共有	false	true
29	稟議改善への取組み	false	true
17	申請者	false	true
18	マスターシート	false	true
19	稟議内容	false	true
27	販売額(税別)を稟議該当者で按分	false	true
20	事故報告書(赤稟議の場合必須)	false	true
21	追記	false	true

Id	ラベル	AllowExpand	Expand
22	承認状況	false	true
25	稟議該当者	false	true
26	稟議金額の割当(関連人数で按分) ※販売金額(税別)	false	true
31	ログ	true	false

3.3 タイトル表示（TitleColumns / TitleSeparator）

TitleColumns: [ClassA, ClassB, ClassC, Class109]、TitleSeparator: "■" のため、レコードタイトルは次の式で構成される。

...

[ClassA（稟議コード）] ■ [ClassB（エリア）] ■ [ClassC（稟議分類）] ■ [Class109（稟議概要件名）]

...

4. 項目定義（Columns）

種別は「項目種別の判定ルール」に基づく推定。備考には NoWrap／FieldCss／ExtendedHtmlAfterControl の有無等を記載。

General（★ISO稟議分析）タブの項目

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
ResultId	自動採番ID	ID（標準）	-	Hide
Ver	内部管理項目（バージョン番号）	バージョン（標準）	-	Hide
Status	状態	ステータス	新規登録／ISO確認中／役員確認依頼／ISO確認済／全体共有／共有停止／保留	-
Class105	文字列(拡張分類)	計上年	選択肢はサーバースクリプトで年-1～年+1を動的追加	NoWrap
Class106	文字列(拡張分類)	計上月	1～12月の選択	-
Class107	文字列(拡張分類)	計上年月（標準ラ	Class105+Class106からクライアントスクリプトで自動生成	Hide, NoWrap

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
		ベル)		
Class109	文字列(拡張分類)	稟議概要 件名	-	FieldCss: field-wide
Class110	文字列(拡張分類)	稟議項目	Siteld 319020（稟議項目）から選択肢取得	Link項目
Description110	説明	稟議概要	-	-
Description111	説明	要因分析	-	-
Description112	説明	今後の対策	-	-
Attachments110	添付ファイル	図面・資料など	-	-
Class111	文字列(拡張分類)	稟議の原因	Siteld 319019から選択肢取得（対象10サイトに含まれない外部サイト）	Link項目
Class114	文字列(拡張分類)	是正状況	是正中／是正済み	-
Class115	文字列(拡張分類)	再発状況	初発／再発案件	-
Description115	説明	是正/効果検証	-	-
Comments	コメント欄	コメント （標準）	-	-
Class120	文字列(分類)	部門長共有	未共有／共有済み	ChoicesControlType: Radio
Date120	日付	部門長共有日	Class120選択時にクライアントスクリプトが自動入力	-
Class121	文字列(分類)	全体会議共有	未共有／共有済み	ChoicesControlType: Radio, NoWrap
Date121	日付	全体会議共有日	Class121選択時にクライアントスクリプトが自動入力	-

_Tab-7（稟議申請書(控え)）タブの項目

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
DateA	日付	申請日	-	DateFilterSetMode:2
Date033	日付	最終決裁日	-	DateFilterSetMode:2
ClassL	文字列 (分類)	稟議コードリンク	SiteId 160926（稟議コード管理）の値をルックアップしClassA/B/Cへ自動反映	FieldCss: field-wide
ClassA	文字列 (分類)	稟議コード	-	NoWrap, ValidateRequired, NoDuplication（重複禁止）
ClassB	文字列 (分類)	エリア	東京/愛知/千葉/熊本/静岡/特建事業部/不動産事業部/デザイン/その他	ChoicesControlType: Radio
ClassC	文字列 (分類)	稟議分類	白稟議/赤稟議/駐車場稟議/赤稟議(5万以下)/事前稟議/お客様返金稟議/社用車事故報告/自家用車事故報告	ChoicesControlType: Radio
ClassD	文字列 (分類)	事前稟議	SiteId 160926（稟議コード管理、事前稟議に絞込表示）から選択	Link項目、FieldCss: field-wide
Class001	文字列 (拡張分類)	申請部署	部署マスタ([[Depts]]）、既定値=自分の所属	GridLabelText:申請者
Class002	文字列 (拡張分類)	申請者	ユーザーマスタ、既定値=自分	-
Class003	文字列 (拡張分類)	社員番号	※自動入力（補足HTML、後述4.1）	-
Class004	文字列 (拡張分類)	上長(一次承認者)	ユーザーマスタ	GridLabelText:承認者
Class005	文字列 (拡張分類)	役員(二次承認者)	ユーザーマスタ	-
Class009	文字列 (拡張分類)	関係者	複数選択可、決裁完了通知先（後述4.1）	FieldCss: field-wide
ClassR	文字列 (分類)	関連案件有無	「関連するマスターシートが登録済みの場合は『有り』を選択すること」	ChoicesControlType: Radio, 既定値=有り

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
Class011	文字列 (拡張分類)	マスターシート	SiteId 189112（対象10サイトに含まれない外部サイト）から検索選択	FieldCss: field-wide
Class012	文字列 (拡張分類)	契約コード	-	NoWrap
Class013	文字列 (拡張分類)	派生コード	-	Hide
Class014	文字列 (拡張分類)	工事名	-	FieldCss: field-wide
Class015	文字列 (拡張分類)	主担当営業	ユーザーマスタ	-
Class016	文字列 (拡張分類)	担当IC	ユーザーマスタ	-
Class017	文字列 (拡張分類)	担当設計	ユーザーマスタ	-
Class018	文字列 (拡張分類)	担当監督	ユーザーマスタ	-
Class019	文字列 (拡張分類)	所属長	ユーザーマスタ	NoWrap
Class020	文字列 (拡張分類)	担当役員	ユーザーマスタ	-
Class021	文字列 (拡張分類)	工務エリア担当	ユーザーマスタ	-
ClassG	文字列 (分類)	稟議件名	-	FieldCss: field-wide

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
DescriptionA	説明	稟議内容	-	-
ClassZ	文字列 (分類)	消費税	税別／税込、既定値=税別	ChoicesControlType: Radio, NoWrap
NumA	数値	原価	※税別（補足HTML、税込選択時は表示切替）	既定値0, Min0, 文字サイズ拡大スタイル対象
NumZ	数値	販売/ 購入額	※税別・利益込み（補足HTML、税込選択時は表示切替）	Min0, 文字サイズ拡大スタイル対象
NumE	数値	実損額	※原価－危険負担費の今回使用額	Min0, 文字サイズ拡大スタイル対象
NumF	数値	今回支払額	※実損額または販売額から転記	文字サイズ拡大スタイル対象

Tab-8（事故報告書(控え)）タブの項目

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
DescriptionB	説明	事故内容・原因	-	-
DescriptionC	説明	損害状況	-	-
DescriptionD	説明	再発防止策	-	-
DescriptionF	説明	補足	「上長・役員からの補足」	-

Tab-9（承認状況(控え)）タブの項目

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
Class031	文字列(拡張分類)	一次承認者	ユーザーマスタ	-
Date031	日付	一次承認日	-	-
Class051	文字列(拡張分類)	一次承認コメント	-	FieldCss: field-wide
Class032	文字列(拡張分類)	二次承認者	ユーザーマスタ	-
Date032	日付	二次承認日	-	-
Class052	文字列(拡張分類)	二次承認コメント	-	FieldCss: field-wide
Class033	文字列(拡張分類)	最終決裁者	ユーザーマスタ	-
Class053	文字列(拡張分類)	決裁コメント	-	FieldCss: field-wide

Tab-10（★稟議該当者）タブの項目

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
Class180	文字列(拡張分類)	稟議該当者チェック	未チェック／チェック済	既定値0
Class141	文字列(拡張分類)	①申請部署	部署マスタ([[Depts]])	NoWrap
Class151	文字列(拡張分類)	①申請者	Usersテーブル参照（有効ユーザーのみ絞込）	-
Class142～150	文字列(拡張分類)	②～⑩関連部署	部署マスタ、選択に応じ対応する関連社員欄をポストバック更新	NoWrap
Class152～160	文字列(拡張分類)	②～⑩関連社員	Usersテーブル参照（有効ユーザーのみ絞込）	-
NumP	数値	割当金1	※申請者分（NumZを人数按分した結果）	-
NumQ	数値	割当金2	※関連社員分（NumZを人数按分した結果）	-

Tab-11（■）タブの項目

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
Class191～200	文字列(拡張分類)	全社員リスト1～10	ユーザーマスタ複数選択（全社員IDを分割格納する想定だったが、生成用スクリプトは無効化済み。後述）	FieldCss: field-wide
Class181	文字列(拡張分類)	ISO確認者	プロセス「ISO確認中」実行時に自動入力	-
Date181	日付	ISO確認日	プロセス「ISO確認中」実行時に自動入力	-
Class182	文字列(拡張分類)	役員確認者	プロセス「役員分析」実行時に自動入力	-
Date182	日付	役員確認日	プロセス「役員分析」実行時に自動入力	-
Date185	日付	分析期限	プロセス「ISO確認中」実行時に翌月25日を自動設定	-

編集画面のどのタブにも配置されていない項目（裏項目）

以下はColumns定義には存在するが、EditorColumnHashのいずれのタブにも配置されておらず、通常の編集画面からは直接入力・閲覧できない。通知本文・スクリプト・プロセスの内部処理専用、または過去仕様の名残りと推測される（詳細は「気になる点」参照）。

列名（内部）	種別	表示ラベル	備考
UpdateTime	システム項目	更新日時	GridColumnnsで使用、GridDesignでUpdater併記
NumB	数値	危険負担費(元)	-
NumC	数値	今回使用額	-
NumD	数値	危険負担費(残金)	-
DescriptionX	説明	標準ラベル	Hide。ExtendedHtmlAfterFieldに「工種・材料」「取引先」欄への言及あり（本サイトに該当項目なし、他サイト設定の流用の可能性）
ClassV	文字列 (分類)	支払先チェック	未チェック／記入漏れ無し
NumM	数値	支払合計	ExtendedFieldCss: size150
DescriptionE	説明	是正処置の効果測定	-
AttachmentsB	添付ファイル	事故補足資料	EditorReadOnly
Class071	文字列 (拡張分類)	役員	複数選択可
Class072	文字列 (拡張分類)	経理担当	複数選択可
Class073	文字列 (拡張分類)	工務担当	複数選択可
Class074	文字列 (拡張分類)	アフター担当	複数選択可
Class075	文字列 (拡張分類)	アシスタント	複数選択可

列名（内部）	種別	表示ラベル	備考
Class076	文字列 (拡張分類)	ISO担当	複数選択可
Class041	文字列 (拡張分類)	差戻し者	-
Date041	日付	差戻し日	-
ClassP	文字列 (分類)	科目	FieldCss: field-wide
ClassQ	文字列 (分類)	摘要	FieldCss: field-wide
DateP	日付	経理処理日	-
DescriptionP	説明	備考	-
CheckA	チェックボックス	標準ラベル	Hide, ValidateRequired
Class100	文字列 (拡張分類)	役員	Hide。既定値として役員クラスの複数ユーザーIDが固定登録
Class101	文字列 (拡張分類)	経理	Hide。既定値として経理担当の複数ユーザーIDが固定登録
Class081	文字列 (拡張分類)	豊蔵社長	Hide。既定値として特定個人のユーザーIDが固定登録（後述「気になる点」）
DateK	日付	期限	入力ガイド「申請または承認日から7日後」
Class080	文字列 (拡張分類)	差戻し権限者	「上長、担当役員、社長」
Date042	日付	取消日	-
Date043	日付	保留日	-
Date044	日付	再開日	-
Class040	文字列 (拡張分類)	却下処理者	-

列名（内部）	種別	表示ラベル	備考
Date040	日付	却下処理日	-
Class054	文字列 (拡張分類)	却下コメント	FieldCss: field-wide
Class055	文字列 (拡張分類)	差戻しコメント	FieldCss: field-wide
Description051～055	説明	一次/二次承認・決裁・却下・差戻しコメント履歴	-
Class037	文字列 (拡張分類)	次の処理者	GridDesignでDateK(期限)併記
ClassO	文字列 (分類)	経理確認	未確認／確認済み
ClassN	文字列 (拡張分類)	経理処理者	-

4.1 項目ごとの補足HTML（ExtendedHtmlAfterControl）

列名	色・スタイル	内容
Class003	skyblue	※自動入力
Class009	blue left	※決裁完了通知先
Class011	red big	関連するマスターシートがある場合は選択
ClassD	red small	※関連する事前稟議がある場合は必ず選択してください。※赤稟議の場合、事前稟議がないと却下される要因となります。
AttachmentsA	small green	※補足資料、見積書、請求書、写真など。
NumA (id: NumAcomment)	red right (税込選択時はスクリプトでblueに切替)	※税別 (税込選択時は「※税込」に自動変更)
NumZ (id: NumZcomment)	red right (税込選択時はスクリプトでblueに切替)	※税別・利益込み (税込選択時は「※税込・利益込み」に自動変更)
NumE	red	※原価－危険負担費の今回使用額

列名	色・スタイル	内容
NumF	red	※実損額または販売額から転記。
NumP	red right	※申請者分
NumQ	red right	※関連社員分
ClassZ	small red	※原則として税別にて申請。物品購入等の場合は税込み申請可。
DescriptionX (ExtendedHtmlAfterField)	red left	※原価しかわからない場合は原価÷0.7を客出し金額とする。※客出し金額しかわからない場合は備考欄に「規定金額」と記載すること。※「工種・材料」「取引先」が空欄の行は自動的に削除されます。

5. 作成・更新権限（フィールド単位）

PermissionForCreating（新規作成時にのみ権限制御される項目）

列名	権限值
Class004（上長(一次承認者)）	5
Class005（役員(二次承認者)）	5

PermissionForUpdating（更新時に権限制御される項目）

列名	権限值
Class195（全社員リスト5）	1
Class191（全社員リスト1）	1
Class192（全社員リスト2）	1
Class193（全社員リスト3）	1
Class194（全社員リスト4）	1
Class004（上長(一次承認者)）	5
Class005（役員(二次承認者)）	5

項目単位の閲覧・作成・更新制限（ColumnAccessControls）

本サイトは項目アクセス制御が広範囲に設定されている。

- **ReadColumnAccessControls**（閲覧制限）：稟議コード(ClassA)、事前稟議(ClassD)、稟議件名(ClassG)、稟議コードリンク(ClassL)、経理処理者(ClassN)、経理確認(ClassO)、科目(ClassP)、摘

要(ClassQ)、関連案件有無(ClassR)、支払先チェック(ClassV)、申請部署～工務エリア担当(Class001～021)、一次～二次承認者・決裁者(Class031～033・037・040・041)、承認/決裁/却下/差戻しコメント(Class051～055)、役員・経理・工務・アフター・アシスタント・ISO担当(Class071～076)、差戻し権限者・豊蔵社長・役員・経理既定値(Class080・081・100・101)、稟議該当者関連(Class141～160)、原価・危険負担費・支払合計・実損額・今回支払額等の金額項目(NumA～F・M・P・Q・Z)、期限・経理処理日・各種日付(DateK・DateP・Date031～044)、稟議内容/事故内容/損害状況/再発防止策/是正効果測定/補足/備考等の説明項目(DescriptionA～F・P・051～055)、補足資料・事故補足資料(AttachmentsA・B) — **これらすべてが Groups 13(ISO)・19(システム)・41(役員グループ)のみ閲覧可能**に制限されている。

- **CreateColumnAccessControls / UpdateColumnAccessControls**（作成・更新制限）：部門長共有(Class120)、全体会議共有(Class121)の2項目が Groups 13・19・41のみ作成・更新可能。

上記以外の一般社員はこれらの項目が編集画面上で非表示または操作不可となる（一覧画面の GridColumnsに出ている項目は別途権限が効く点に注意）。

6. 集計設定（Aggregations）

Id	GroupBy	Type	Target
7	Status	0（件数集計）	-
8	ClassB（エリア）	0（件数集計）	-
1	Class105（計上年）	0（件数集計）	-
2	Class106（計上月）	0（件数集計）	-
3	Class114（是正状況）	0（件数集計）	-
4	Class115（再発状況）	0（件数集計）	-
5	Class120（部門長共有）	0（件数集計）	-
6	Class121（全体会議共有）	0（件数集計）	-
9	Class005（役員(二次承認者)）	0（件数集計）	-

7. 他サイト連携（Links / ルックアップ）

7.1 正式なLinks設定

起点列	参照先SiteId	参照先の値→自コピー先	JsonFormat
Class011（マスターシート）	189112（対象10サイト外）	検索書式 [Title] - [ClassF] - [ClassG]	true

起点列	参照先SiteId	参照先の値→自コピー先	JsonFormat
ClassD（事前稟議）	160926（稟議コード管理）	検索書式 [Title] - [ClassF]、ビューで ClassB= <u>4</u> に絞込、DateA降順	true
ClassL（稟議コードリンク）	160926（稟議コード管理）	ClassC→ClassA, ClassA→ClassB, ClassB→ClassC, ClassF→ClassG	true
Class110（稟議項目）	319020（稟議項目）	選択肢として一覧取得（[[319020]]形式）	-
Class111（稟議の原因）	319019（対象10サイト外）	選択肢として一覧取得（[[319019]]形式）	-
Class151～160（①～⑩申請者/関連社員）	Users（社員マスク、SiteId 0）	有効ユーザーのみ絞込、UserId昇順	true

文章補足:

- ClassL選択時に、参照先サイト（稟議コード管理 SiteId 160926）のClassC/ClassA/ClassB/ClassFの値を、このサイトのClassA/ClassB/ClassC/ClassGへ自動コピーする（ColumnsReturnedWhenAutomaticPostback: "ClassA, ClassB, ClassC, ClassD"）。
- Class110・Class111は他サイトのレコードそのものへの参照（Link）であり、値コピーではなくID参照。

7.2 埋め込み子レコード表示（_Links-{SiteId}、EditorColumnHash内）

配置タブ	表示先SiteId	内容
General末尾	319022（【部署別】稟議改善）	関連する稟議改善への取組みレコード一覧を編集画面に埋め込み表示
_Tab-10末尾	319017（【ISO】部署担当者別稟議集計）	部署担当者別に按分計上された集計レコード一覧を編集画面に埋め込み表示

7.3 暗黙的なテーブル参照（Links設定に現れないハードコード参照）

スクリプト本文（後述10.）を確認したところ、以下のSiteIdへの直接参照がハードコードされていた。

参照元	参照先SiteId	参照方法	目的（推測）
クライアントスクリプト「1.ISO稟議管理スクリプト」（\$.p.ex.updateSummary関数）	319017（【ISO】部署担当者別稟議集計）	\$.ajaxによるAPI直叩き（/pleasanter/api/items/319017/upsert）	プロセス「再計上」「役員分析」完了時に、稟議該当者・部署ごとの按分金額を319017へ都度アップ

参照元	参照先 SiteId	参照方法	目的（推測）
			サート（新規作成/更新）で書き込む
サーバースクリプト「年 選択肢表示」 (BeforeOpeningPage)	335730 (組織エ リアマス タ)	<code>items.Get('335730')</code>	部署→エリア名の対応 表を取得し、編集画面 のhidden項目 <code>areaList</code> にJSON形 式で埋め込む (updateSummary関 数内でエリア名解決に 使用)
クライアントスクリプト (コメントアウト済み・ 非稼働)	-	<code>groups.Get(27)</code> (サーバースクリプト側の 記述、現在は無効化)	全従業員グループの構 成員一覧を取得し全社 員リスト項目へ格納す る処理だったが、現在 はコメントアウトされ 動作しない

8. プロセス設定 (Processes)

定義ファイル: [configs/site-319016](#) 【ISO】稟議管理/[processes.json](#)

Id	Name・ DisplayName	実行条件 (CurrentStatus→ChangedStatus)	動作(OnClick等)	成功メ ッセージ
1	ISO確認中	100(新規登録)→150(ISO確認中)	<code>processScript('1')</code> 。確認ダイアログ 後、分析期限(Date185)に翌月25日を自 動設定してからプロセス実行。実行可能 グループ:13(ISO)	ISO確 認中に 変更し ました
2	役員依頼	150(ISO確認中)→170(役員確認依 頼)	<code>processScript('2')</code> 。確認ダイアログ 後にプロセス実行。実行可能グルー プ:13(ISO)。実行後、役員(二次承認 者)Class005宛 (CC: somu- iso@nexthd.jp) へ分析依頼メール通知	担当役 員へ分 析を依 頼しま した
7	役員分析	170(役員確認依頼)→200(ISO確認 済)	<code>processScript('7')</code> 。稟議概要・要因 分析・今後の対策・稟議項目・稟議の原 因・是正状況・再発状況・是正/効果検 証・稟議該当者チェック・計上年月が入 力必須。実行前に按分金額を計算し 319017へアップサート送信。実行者制	担当役 員によ る内容 分析を 入力し ました

Id	Name・ DisplayName	実行条件 (CurrentStatus→ChangedStatus)	動作(OnClick等)	成功メ ッセージ
			限あり(Class005が自分自身のレコードのみ)	
5	保留	任意→990(保留)	確認・入力チェックあり (ValidationType:90)。実行可能グループ:13(ISO)	保留に変更しました
6	再計上	任意→変更なし(-1)	<code>processScript('6')</code> 。確認ダイアログ後、按分金額を再計算し319017へ再アップサート送信。実行可能グループ:13(ISO), 19(システム)	(設定なし)

補足: プロセス7の実行後、303行目相当のスキプトで再度319017へのデータ送信が行われる（プロセス完了と外部サイトへの集計反映がセットで動作する設計）。

9. スタイル (Styles)

Id	Title	適用範囲	ファイル
1	1.読み取り専用	New/Edit	styles/1 1.読み取り専用.css
2	2.項目の文字サイズ変更	New/Edit	styles/2 2.項目の文字サイズ変更.css
4	3.支払先テーブルの調整	New/Edit (Disabled)	styles/4 3.支払先テーブルの調整.css
5	4.ボタンスタイル	New/Edit (Disabled)	styles/5 4.ボタンスタイル.css
6	5.ガイド欄	All (全画面)	styles/6 5.ガイド欄.css
7	6.copyButton	New/Edit	styles/7 6.copyButton.css

Disabledのスタイル (Id4, Id5) は現状無効化されており、実際の画面には反映されていない。

10. スクリプト (Scripts) ／サーバースクリプト (ServerScripts)

Id	Title	適用画面	ファイル
1 (Script)	1.ISO稟議管理スクリプト	New/Edit	scripts/1 1.ISO稟議管理スクリプト.js
1 (ServerScript)	年選択肢表示	BeforeOpeningPage	serverscripts/1 年選択肢表示.js

クライアントスクリプト「1.ISO稟議管理スクリプト」の概要:

- 編集画面ロード時に、グループ(13:ISO, 41:役員, 19:システム)所属チェックを行い、非所属者に対しては稟議該当者関連タブ(_Tab-7～11)を非表示にする。
- 所属者にはコメント項目（稟議内容/事故内容・原因/損害状況/再発防止策/補足）のクリップボードコピー用ボタンを動的追加する。
- `code-readonly` / `code-readonly2` クラスの項目・エリア/稟議分類等のラジオボタンを読取り専用化する（Status上ではなく常時読取り専用に近い制御）。
- 消費税区分(ClassZ)に応じて、原価・販売額欄の補足文言(税別/税込)を動的に切り替える。
- 計上年(Class105)・計上月(Class106)変更時に、計上年月(Class107)を自動合成する。
- 保存前チェックで、稟議該当者の部署・社員欄の整合性チェック（部署が空欄なら社員も空欄に、逆も同様）と、販売額(NumZ)を該当者人数で按分してNumP(申請者分)/NumQ(関連社員分)へ計算・格納する。
- 各承認・確認プロセスボタン押下時に確認ダイアログを表示し、プロセスごとの追加処理（分析期限の自動設定、SiteId 319017への集計データ送信等）を実行する。
- SiteId 319017（【ISO】部署担当者別稟議集計）へのボタンをUI上で非表示にする処理を含む。
- **script本文にAPIキーとみられる長い英数字文字列が平文でハードコードされている（後述「気になる点」参照。値は本書に転記しない）。**

サーバースクリプト「年選択肢表示」の概要:

- ページ表示前(BeforeOpeningPage)に、計上年(Class105)の選択肢へ「当年の前後1年」を動的追加する。
- SiteId 335730（組織エリアマスタ）から部署コード・部署名・エリア名の一覧を取得し、hidden項目 `areaList` にJSON形式で埋め込む（クライアントスクリプト側で参照）。
- 全従業員グループ(27)の構成員一覧を取得してhidden項目に分割格納する処理が実装されているが、現在はコメントアウトされ無効化されている。

11. その他設定

項目	値・内容
NoDisplayIfReadOnly	false
HideLink	true（サイト間の標準リンクブロックを非表示。ただしクライアントスクリプトで個別にSiteId 319017向けボタンも重ねて非表示化している）
SectionLatestId	31
AllowCopy	false（レコードのコピー機能を無効化）
GuideAllowExpand / GuideExpand	true / "1"（ガイド欄は初期状態で展開表示）
TitleSeparator	■

項目	値・内容
GridGuide（一覧画面ガイド）	「新・稟議申請システムにて、赤稟議(5万円含む)で申請された稟議が最終決裁されると、自動的にデータが連携されます。本テーブルの稟議は全社員が閲覧できます。」 + 稟議改善への取組みに関する案内文
EditorGuide（編集画面ガイド）	GridGuideに加え、「ISO確認中：分析内容を入力できます。ISO確認済み：部署別集計へ計上され、内容を変更できなくなります。」の運用ルールを明記
Comments	使用あり（Generalタブに配置）
StatusControls	Status:-1（全ステータス共通）かつビュー条件Status∈[200,900,910,990]の場合に、稟議分析関連の主要項目群を一括で読取り専用化する制御あり
Views	保存済みビュー「稟議改善への取組み」（SiteId 319022の項目を横断的に一覧表示）

気になる点（レビュー観点）

- 【重大・セキュリティ】クライアントスクリプト「1.ISO稟議管理スクリプト」内に、Pleasanter APIキーとみられる長い英数字文字列が平文で2箇所ハードコードされている。ブラウザの開発者ツールから誰でも参照可能な状態であり、値自体は本書に転記していないが、速やかな失効・再発行、およびサーバースクリプト側（context 経由）への移設やAPIキーを使わない構成への見直しを推奨する。
- 正式な Links 設定には現れない、SiteId 319017（【ISO】部署担当者別稟議集計）へのAPI直叩き（クライアントスクリプトからの upsert）、およびSiteId 335730（組織エリアマスタ）への items.Get() 直接参照がある（詳細は7.3）。これらはサイト設定の変更だけでは追跡できない依存関係のため、319016側の項目を改修する際は319017・335730側への影響も要確認。
- Class011（マスターシート、SiteId 189112）、Class111（稟議の原因、SiteId 319019）が、今回対象の10サイトリストに含まれない外部サイトを参照している。ドキュメント化・改修時はこれらのサイトの存在も考慮する必要がある。
- Columns定義には約130項目あるが、DescriptionE・Class071～076・Class100・Class101・Class081・Class080・DateK・ClassP/Q・DateP・DescriptionP・Class037～055(一部)・ClassN・ClassO 等、多数の項目がEditorColumnHashのどのタブにも配置されておらず、通常の編集画面からは入力・閲覧できない「裏項目」になっている。用途が終了した項目か、通知・按分計算専用の内部項目かの精査を推奨。
- Notifications[0]はMonitorChangesColumnsに90項目以上の変更監視対象を指定しているが、AfterUpdate/AfterBulkUpdate/AfterDelete等の発火条件はすべてfalseになっており、Expression:1のみが有効化されている。意図した通知条件になっているか要確認（実質「新規作成時のみ」動作している可能性がある）。
- Class191～200（全社員リスト1～10）へ全社員IDを分割格納する処理（クライアントスクリプトの getUserList 関数、サーバースクリプトの groups.Get(27) によるuserIds_*生成）がいずれもコメン

トアウトされており、現在は機能していない。関連する項目・権限設定（PermissionForUpdating、ReadColumnAccessControls）は残置されたままであり、不要であれば整理を推奨。

- スタイル「3.支払先テーブルの調整」「4.ボタンスタイル」がDisabled状態のまま残置されている。使用しないのであれば削除、使用するのであれば有効化の判断を推奨。
- Class081のラベル名が「豊藏社長」という特定個人名になっており、既定値(DefaultInput)にも特定のユーザーIDが固定登録されている。組織変更・人事異動時の保守性に懸念があるため、役職ベースの汎用的な項目名・仕組みへの見直しを検討の余地あり。
- DescriptionX（Hide項目）のExtendedHtmlAfterFieldに「工種・材料」「取引先」欄への言及があるが、本サイトのColumns定義にはこれらに該当する項目が存在しない。他サイト（支払先テーブルを持つサイト）の設定を流用した際の残骸である可能性がある。